



韓国教職員との交流会



平成22年1月15日(金) 財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)主催の「韓国教職員招へいプログラム」により来日した韓国教職員約150名のうち、Deungchon High School 校長のイ・ミョンヒ先生以下15名の韓国教育関係者の訪問を受けました。

本校の授業を参観するとともに、本校の教職員と両国の教育事情について活発な意見交換を行い、理解と友好を深めました。

「韓国教職員招へいプログラム」は、韓国の小・中・高等学校の現職教職員。校長等を日本へ招へいし、我が国の学校及びその他の教育、文化施設を訪問、見学することにより、日本の教育制度及びその現状の理解を深め、ひいては、両国の相互理解と友好を促進することを目的としており、本年で10年目となるこのことです。

今回のプログラムでは、1月12日から25日まで滞在し、各地を訪問し、交流を行うこのことです。



韓国教職員の皆さんと本校の校長、教頭



イ・ミョンヒ校長から記念品贈呈



1年音楽選択者による歓迎の演奏や合唱



書道の授業の参観



美術の授業の参観



図書室の見学



本校職員との意見交換

平成23年4月に本校と市川西高校の統合による新高校は、持続発展社会を目指すユネスコスクールへの加盟を目指しており、その理念のもと地域や関係機関と連携して、国際理解・平和・環境・人権等の教育活動を推進する予定です。